

(1) 久生紫洋會二開シ自動車、及對シタルハ中央半島委員

會二十年出席セル為認識不足起因ニタルモノナルカ

植材本部貢ヨリ詳細説明ヲ蒙ク了解シタルヲ以テ首脳

部支持ニ態度ヲ決定シタ

(2) 議制調停委員會、自動車部トシテ篠田八十人ヲ推薦セ

ル元院ニ首脳部ニ於テ植村ヲ決定シタル以上其ノ要ナ

キヲ以テ之ヲ撤回ス

ト述ヘコノ首脳部ニ傳ヘラレシト補シ年後四時十五分

退室セリ

上

別記(一)

調停法運動ニ際し我等の態度を天下に聲明す

我が日本交通從業員組合は滿洲建國の大業と國際聯盟脱退に

依リ刻々と迫る祖国日本、國際的非常時に處する所道として敢

然日本主義労働組合を結成し皇道政治の徹底と日本精神の發揚

に全力を傾倒し來了。

今回東京市電氣局に於て發表セシ空前絶後の大整理案片付  
にて國際時局の風雲騒か有らざる際市都に一大罷業ヲ勃發は  
極力同避すべしものゝあらずと確信し市電氣局に対しては市電更  
生共同委員會の設置ト依リ内満打開の方策を提議し市長市會各  
派に乞諒解を求め一方東京交通労働組合にモニガ賛成を示めた  
事不幸にして何等の回答にも接すを得ず止むなく我等は初任  
級一円二十五銭の引上案を提出し之に依て尚題の解決を至る見